



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月14日

上場会社名 株式会社 コピキタスAI  
コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 芦谷 耕司

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	781	14.4	172		163		166	
2022年3月期第2四半期	913	15.2	30		23		24	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 165百万円 ( %) 2022年3月期第2四半期 10百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	15.91	
2022年3月期第2四半期	2.32	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,664	2,276	85.4
2022年3月期	2,974	2,442	82.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 2,276百万円 2022年3月期 2,442百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,152	4.6	5	93.6	5	94.5	3		0.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	10,459,000 株	2022年3月期	10,459,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	117 株	2022年3月期	117 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	10,458,883 株	2022年3月期2Q	10,458,883 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は781,739千円、2022年6月22日公表の通期業績予想に対し36.3%の進捗となりました。

「ソフトウェアプロダクト事業」は、組込みネットワークソフトウェア及びセキュリティ関連ソフトウェア製品、データベース製品、高速起動製品等の主に自社開発によるデバイス組込み用ソフトウェアの開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	当第2四半期連結累計期間		前第2四半期連結累計期間	
	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	239,892	30.7	332,555	36.4
ソフトウェアディストリビューション事業	421,982	54.0	427,971	46.9
ソフトウェアサービス事業	119,865	15.3	152,916	16.7
合計	781,739	100.0	913,442	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■ソフトウェアプロダクト事業

ソフトウェアプロダクト事業の売上高は239,892千円(前年同四半期比27.9%減)、セグメント損失は73,544千円(前年同四半期は78,234千円の利益)となり、売上・利益ともに前年同四半期を大きく下回る結果となりました。これは、前年同四半期において、セキュリティ関連製品が、車載機器関連の既存顧客から大口案件の売上・利益を計上したこと、及び組織再編により当事業における当四半期の人件費が増加したことによるものであります。

コネクティビティ、セキュリティ&リアルタイムOS関連製品では、車載機器関連の既存顧客及び医療機器関連の新規顧客からの契約時一時金売上を計上いたしました。

高速起動製品では、国内外の車載機器関連、海外民生機器の既存顧客からのロイヤルティ売上を計上いたしました。開発案件は、カーナビゲーションシステム等車載向け機器を中心に、複数社との間で大・中規模案件が継続しております。

データベース製品では、産業機器等の既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は421,982千円(前年同四半期比1.4%減)、セグメント損失は91,494千円(前年同四半期は127,722千円の損失)となりました。

BIOS製品「InsydeH20<sup>®</sup>」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)、ワイヤレス製品「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上、ソフトウェア品質向上支援ツール製品「CodeSonar」(ソフトウェア静的解析ツール)のライセンス売上、キャリアグレード製品「ConfD」(オンデバイスネットワーク機器管理用ソフトウェア)のライセンス及びロイヤルティ売上、セキュリティ製品「HE-CRYPTO」(組込み向け暗号ライブラリ)の契約時一時金売上、IoTセキュリティ検証ツール&サービス等を中心とした多数の取扱い製品において、新規・既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

2022年8月、softwareQ INC. (本社:カナダ、CEO:Vlad Gheorghiu)と販売代理店契約を締結し、同社が開発した量子コンピューター向けコンパイラ「staq」とシミュレーター「Quantum++」の提供を開始したことを発表いたしました。

同年9月、需要の拡大する車載ECU制御ソフトウェア開発者の実践的かつ効率的な育成をサポートするための学習パッケージ「GTrainer」を開発し、販売を開始したことを発表いたしました。

当四半期において販売を開始した製品は、以下のとおりです。

- ・量子コンピューター向けコンパイラ「staq(スタッキュ)」(カナダ softwareQ INC.)
- ・量子コンピューター向けシミュレーター「Quantum++(クウォンタムプラス)」(カナダ softwareQ INC.)
- ・ECU制御ソフトウェア開発者向け学習パッケージ「GTrainer」

■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は119,865千円(前年同四半期比21.6%減)、セグメント損失は7,553千円(前年同四半期は18,655千円の利益)となりました。

ソフトウェアサービス事業では、既存顧客との各種受託開発売上、データコンテンツ「YOMI」に関する車載機器向けを中心としたライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高781,739千円(前年同四半期比14.4%減)、営業損失172,590千円(前年同四半期は30,833千円の損失)、経常損失163,144千円(前年同四半期は23,605千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失166,354千円(前年同四半期は24,269千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、2,050,648千円(前連結会計年度比378,257千円減)となりました。その主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産や現金及び預金の減少であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、613,985千円(前連結会計年度比67,942千円増)となりました。その主な要因は、建物や工具、器具及び備品の増加であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、290,238千円(前連結会計年度比157,904千円減)となりました。その主な要因は、資産除去債務や買掛金の減少であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、97,609千円(前連結会計年度比13,292千円増)となりました。その主な要因は、資産除去債務の増加であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、2,276,787千円(前連結会計年度比165,703千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年6月22日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	705,449	570,716
受取手形、売掛金及び契約資産	652,604	385,135
有価証券	1,000,000	1,000,000
仕掛品	324	11,785
前払費用	43,487	41,232
未収還付法人税等	5,230	12,270
未収消費税等	—	10,704
その他	21,811	18,807
流動資産合計	2,428,905	2,050,648
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	22,057	71,166
工具、器具及び備品(純額)	16,214	36,986
有形固定資産合計	38,271	108,152
無形固定資産		
ソフトウェア	40,801	40,700
その他	563	518
無形固定資産合計	41,363	41,218
投資その他の資産		
投資有価証券	317,636	368,556
差入保証金	159,157	105,726
繰延税金資産	1,676	2,392
その他	10	10
投資損失引当金	△12,070	△12,070
投資その他の資産合計	466,409	464,616
固定資産合計	546,043	613,985
資産合計	2,974,948	2,664,633

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	153,889	85,233
未払金	32,721	66,042
未払費用	17,769	30,819
未払法人税等	21,760	11,231
未払消費税等	36,417	312
契約負債	97,102	87,128
資産除去債務	79,400	-
その他	9,083	9,474
流動負債合計	448,142	290,238
固定負債		
退職給付に係る負債	37,972	37,789
資産除去債務	11,527	23,692
繰延税金負債	34,818	36,128
固定負債合計	84,316	97,609
負債合計	532,458	387,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,483,482	1,483,482
資本剰余金	1,453,482	1,453,482
利益剰余金	△626,226	△792,580
自己株式	△121	△121
株主資本合計	2,310,618	2,144,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,872	132,523
その他の包括利益累計額合計	131,872	132,523
純資産合計	2,442,490	2,276,787
負債純資産合計	2,974,948	2,664,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	913,442	781,739
売上原価	493,789	494,945
売上総利益	419,652	286,794
販売費及び一般管理費		
役員報酬	49,375	44,500
給料及び手当	227,630	229,029
法定福利費	34,159	33,969
退職給付費用	1,794	2,110
広告宣伝費	4,252	3,282
不動産賃借料	27,697	33,681
支払手数料	48,958	50,529
研究開発費	25,619	23,270
その他	31,001	39,014
販売費及び一般管理費合計	450,485	459,384
営業損失(△)	△30,833	△172,590
営業外収益		
受取利息	411	435
受取配当金	1,098	1,281
為替差益	5,718	7,730
営業外収益合計	7,227	9,447
経常損失(△)	△23,605	△163,144
税金等調整前四半期純損失(△)	△23,605	△163,144
法人税、住民税及び事業税	6,041	2,887
法人税等調整額	△5,377	324
法人税等合計	664	3,210
四半期純損失(△)	△24,269	△166,354
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,269	△166,354

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△24,269	△166,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,891	651
その他の包括利益合計	13,891	651
四半期包括利益	△10,378	△165,703
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,378	△165,703

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△23,605	△163,144
減価償却費	17,316	14,292
受取利息及び受取配当金	△1,509	△1,717
売上債権の増減額(△は増加)	225,387	267,470
棚卸資産の増減額(△は増加)	△15,318	△11,461
前払費用の増減額(△は増加)	1,225	2,255
営業債務の増減額(△は減少)	△46,707	△68,656
未払金の増減額(△は減少)	△15,532	△7,389
未払費用の増減額(△は減少)	384	13,049
未払又は未収消費税等の増減額	27,442	△46,809
契約負債の増減額(△は減少)	108	△9,974
預り金の増減額(△は減少)	236	67
その他	10,579	△11,567
小計	180,005	△23,584
利息及び配当金の受取額	1,509	1,717
法人税等の支払額	△22,871	△21,655
法人税等の還付額	17,601	5,230
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,244	△38,292
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,096	△55,169
無形固定資産の取得による支出	-	△11,340
投資有価証券の取得による支出	△6	△10,000
差入保証金の差入による支出	△23,164	△481
差入保証金の回収による収入	-	53,912
資産除去債務の履行による支出	-	△76,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,266	△99,679
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	343	3,238
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	149,321	△134,733
現金及び現金同等物の期首残高	1,628,769	1,705,449
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,778,089	1,570,716

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。